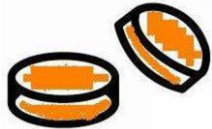


## ジオトリフの治療をお受けになる方へ

### ★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。( )内は抗がん剤の成分名です。

お薬の名前	連日
ジオトリフ (アファチニブ) 1日 40 mg	 __食間（空腹時）1錠

◎飲み忘れた場合には、忘れた分を服用せず、次の分から服用してください。

**絶対に2回分を一度に飲まないで下さい。**

この薬の副作用が強く現れるおそれがあります。

### ★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

#### 〈血液検査からわかる副作用〉

#### 肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

⇒お酒やサプリメント、健康食品でも肝臓の働きが低下することもあります。

服用中の方は、主治医に申し出て下さい。

#### 〈ご自身でわかる副作用〉

#### 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。症状に合わせて吐き気止めを使います。

ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

#### 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを使用する場合があります。ただし、発熱・嘔吐などを伴う場合は病院へ連絡して下さい。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりと取りましょう。

#### 倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

## にきび用症状・皮膚乾燥

多くの方に認められる症状です。早ければ、治療開始数日～1週間後に顔や胸、背中にニキビのような皮疹がみられ、1～2週間頃にもっとも強く出るといわれています。次第によくなりますが、治療開始3～5週間後、皮膚の乾燥が強くなってきます。皮疹にはステロイド軟膏、乾燥には保湿剤を使います。  
⇒皮膚症状を軽くするためにも、日頃から保湿を心がけてください。

## 爪囲炎

治療開始4～8週間後に手足の爪の周りの皮膚に炎症が起こります。ひどくなると、爪の周りの肉が盛り上がり、強い痛みをとまいません。  
⇒症状の軽いうちから早めにケアしていきましょう。保湿もあわせておこなうことが重要です。

## 口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出る場合があります。うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。  
⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

## そう痒

抗がん剤の副作用による皮疹や皮膚の乾燥に伴って、かゆみを生じることがあります。症状に応じてぬり薬や飲み薬を使います。  
⇒かゆみが強い時は医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。

## ★下記の様な副作用症状が発現した場合は病院へ連絡してください。

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「便が泥状か、完全に水のようにになっている」、「すぐに便意を感じるまたはしぶり腹がある」、「さしこむような激しい腹痛がある」、「トイレから離れられないほど頻回に下痢をする」、「便に粘液状のものが混じっている」（下痢）

※これ以外にも、いつもと違う症状を感じたら病院へ連絡してください。



担当薬剤師